

平成19年度 「全国学力・学習状況調査」の結果から

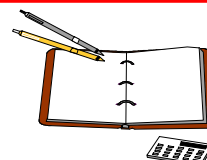
倉吉市教育委員会

〈保護者のみなさまへ〉

「全国学力・学習状況調査」は、学力を把握するための学力調査と、学力の背景にある学習・生活状況を把握するための質問紙調査で構成されています。倉吉市の小中学校では、本調査の結果について以下の資料を返却します。

- 1 個人に関するもの
 - ①学力調査に関する個人票（文部科学省作成）
 - ②質問紙調査に関する個人票（倉吉市教育委員会作成）
- 2 市全体に関するもの
 - ③本資料（倉吉市教育委員会作成）

「学力・学習状況調査」の結果を活用して、学校と家庭、地域社会が連携しながら、学力の向上や豊かな心の育成、規則正しい生活習慣の定着をめざしていきたいと考えます。



学力調査の結果の概要（倉吉市 平均正答率の結果）

国語 A（知識・技能に関する問題）

小6：全国平均を上回っています。
中3：全国平均とほぼ同等です。

国語 B（活用に関する問題）

小6：全国平均を上回っています。
中3：全国平均とほぼ同等です。

算数 A（知識・技能に関する問題）

数学 A（知識・技能に関する問題）

小6：全国平均を上回っています。
中3：全国平均を上回っています。

算数 B（活用に関する問題）

数学 B（活用に関する問題）

小6：全国平均を上回っています。
中3：全国平均を上回っています。

※ A問題（基礎）と比較してB問題（活用）の方が 平均正答率が低くなっている状況にあります。これは全国的な傾向です。

質問紙調査の結果の概要（倉吉市）

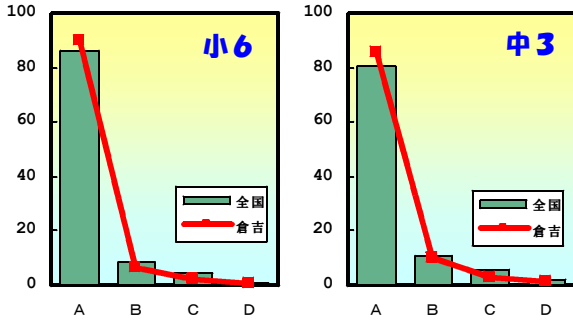
特に、学力調査の結果と関連深い質問項目をとりあげています。

1 「食」に関すること

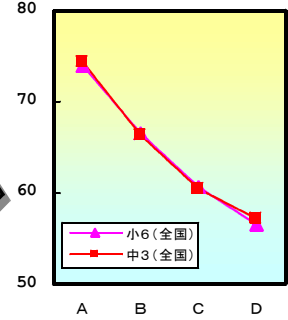
Q 朝食を毎日食べていますか？



児童・生徒の反応
(たて軸はパーセント)



学力との関係
(たて軸は平均正答率)



※朝食をしっかりと食べている児童生徒の割合は、全国と比較して高くなっています。

※毎日朝食を食べている子は、学力が高い傾向にあります。

A : 食べている B : どちらかといえば食べている C : あまり食べていない D : 全く食べていない

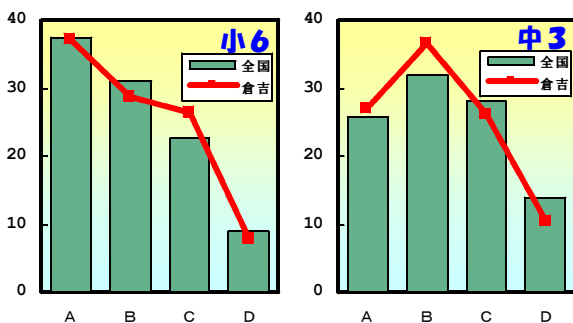
毎日、朝食をしっかりと食べましょう！

2 「家族」に関すること

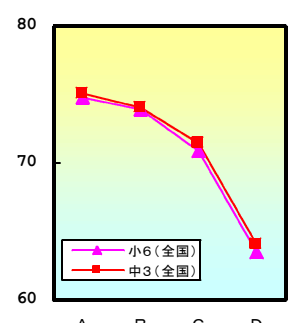
Q 家の人と学校のできごとについて話をしますか？



児童・生徒の反応
(たて軸はパーセント)



学力との関係
(たて軸は平均正答率)



※中学校3年生は、全国と比較して望ましい反応を示す割合が高くなっています。

※家の人とよく話をしている子は、学力が高い傾向にあります。

A : 話をしている B : どちらかといえば話をしている C : あまり話をしていない D : 全く話をしていない

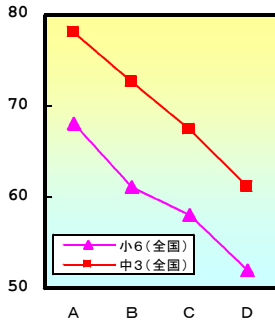
子どもと話をする時間を持ちましょう！

Q 読書は好きですか？



3 「読書」に関すること

国語Bとの関係
(たて軸は平均正答率)

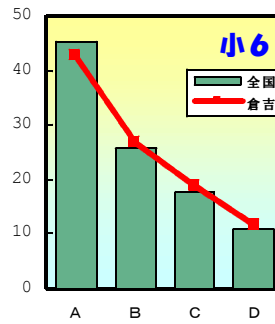


A : 好きである

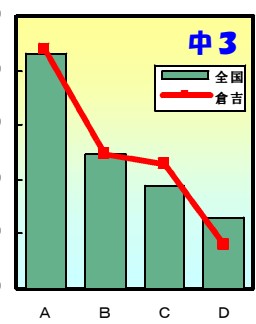
※読書が好きな子は、特に「国語B」の平均正答率が高くなっており、読解力や表現力といった活用する力が身につけていることがわかります。

B : どちらかといえば好きである

児童・生徒の反応
(たて軸はパーセント)



C : あまり好きではない



D : 好きではない

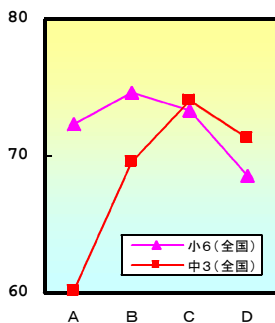
親子で本を読みましよう！

Q 平日の睡眠時間はどれくらいですか？



4 「睡眠」に関すること

学力との関係
(たて軸は平均正答率)



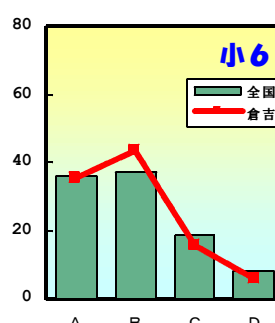
小学校6年生
中学校3年生

A : 9時間以上
B : 8時間から9時間

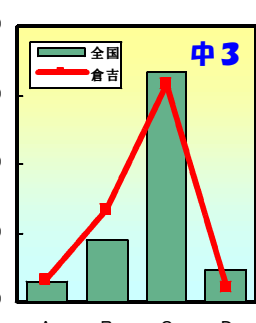
※小6で8～9時間、中3で6～8時間の睡眠をとっている子が、最も学力が高くなっています。

※「早寝、早起き、適度な睡眠」といった生活習慣は身につけている子が多いようです。

児童・生徒の反応
(たて軸はパーセント)



C : 7時間から8時間
D : 7時間未満



D : 7時間未満
D : 6時間未満

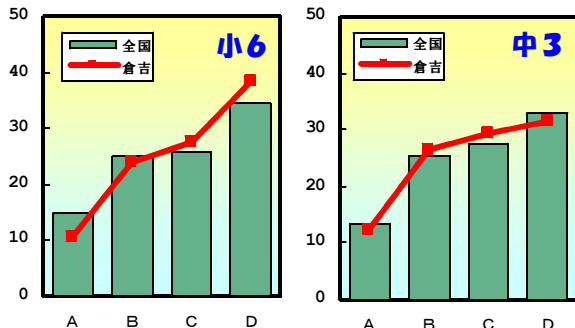
適度な睡眠をとりましよう！
早寝・早起きできる習慣をつけましよう！

5 「テレビ視聴」に関すること

Q 平日、1日あたりにどれくらいテレビやビデオを見ますか？



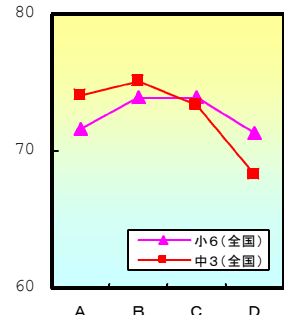
児童・生徒の反応
(たて軸はパーセント)



※特に小学校6年生で、テレビやビデオを見る時間が長すぎる傾向があります。

※テレビやビデオを2時間以上見ている子の学力が低くなっていることがわかります。

学力との関係
(たて軸は平均正答率)



A : 1時間未満 B : 1時間から2時間 C : 2時間から3時間 D : 3時間以上

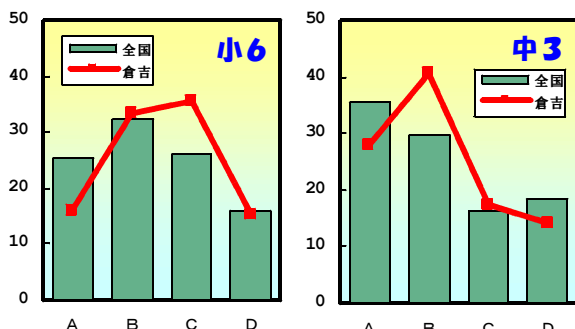
時間を決めてテレビを見る習慣をつけましょう！

6 「家庭学習」に関すること

Q 平日、1日あたりにどれくらい家庭学習をしますか？



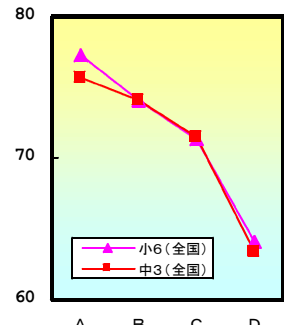
児童・生徒の反応
(たて軸はパーセント)



※全国と比較して、家庭学習の時間はやや短い傾向にあります。

※家庭学習の時間が長い子ほど、学力が高くなっていることがわかります。

学力との関係
(たて軸は平均正答率)



A : 2時間以上 B : 1時間から2時間 C : 30分間から1時間 D : 30分間未満

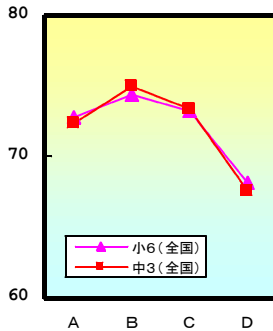
家庭学習にしっかりと取り組む習慣をつけましょう！

Q 平日、1日あたりにどれくらい
インターネットやテレビゲームをしますか？



7 「情報モラル」に関すること

学力との関係
(たて軸は平均正答率)

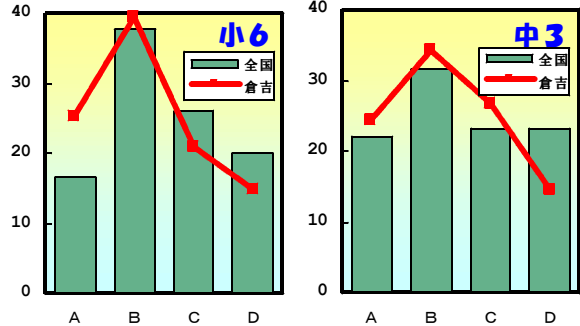


※インターネットやテレビゲームをしている時間は、全国平均より短い傾向があります。

※2時間以上費やしている子の学力が低くなっていることがわかります。

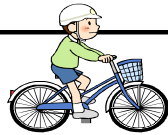
A : 全くない B : 1時間未満 C : 1時間から2時間 D : 2時間以上

児童・生徒の反応
(たて軸はパーセント)



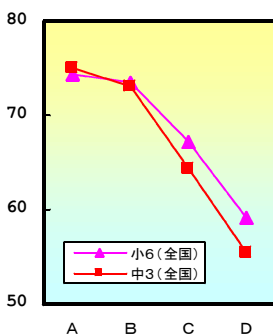
情報機器は、時間を決めて上手に使いましょう！

Q 学校のきまりを守っていますか？



8 「規範意識」に関すること

学力との関係
(たて軸は平均正答率)

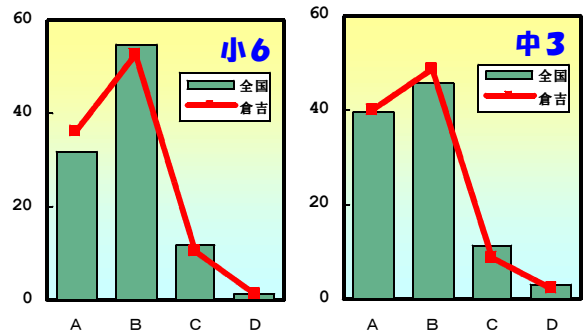


※規範意識は全国平均と比較して高い傾向が見られます。

※きまりをきちんと守っている子ほど、学力が高くなっていることがわかります。

A : 守っている B : どちらかといえば守っている C : あまり守っていない D : 全く守っていない

児童・生徒の反応
(たて軸はパーセント)



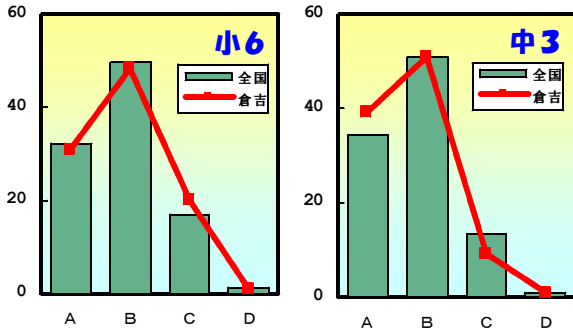
社会のルールを守り、他を思いやる豊かな心を育みましょう！

9 「生活習慣」に関すること

Q 身の回りのことは、できるだけ自分でしていますか？

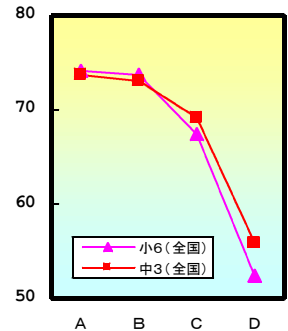


児童・生徒の反応
(たて軸はパーセント)



A : している B : どちらかといえばしている C : あまりしていない D : 全くしていない

学力との関係
(たて軸は平均正答率)



※生活習慣に関する質問では、全国と比較して望ましい反応が多くなっています。

※自分のことが自分でできちんとできている子ほど学力が高くなる傾向があります。

自分のことは自分でする習慣をつけましょう！

「全国学力・学習状況調査」は、学力の実態と、学力の背景として考えられる学習や生活状況を把握・分析し、改善を図るために全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、文部科学省が実施したものです。

本調査におきましては、本市の子どもたちの学力は、全国平均をほぼ上回っている結果が出ました。しかし、全国的に低下傾向にあると指摘されている、知識を活用する力の不足傾向は、本市の子どもたちにも見られるなど、今後取り組まなければならない課題もあることがわかりました。

また、学習や生活状況においては、「地域の行事に進んで参加する」「食事を家の人と一緒に食べる」「運動やスポーツで体を動かしている」などは、全国と比較してかなり良い結果となっている反面、情報化や国際化、少子高齢化など、子どもたちを取り巻く環境の変化により、本市の子どもたちも都市部の子どもたちと変わらない傾向にあり、「家庭学習の時間の不足」「長時間テレビを見たりゲームをしたりする」など、改善しなければならない問題もあることもわかりました。

教育委員会としましては、今後とも学校・家庭・地域社会がしっかり連携し、本市の子どもたちの良さと課題を共有し、すべての子どもたちの持っている能力が最大限発揮され、豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもの育成に努めてまいりたいと考えております。

皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、わからないことや不安なことなどがありましたら、学校または教育委員会にご連絡ください。

倉吉市教育委員会学校教育課

〒682-8166 倉吉市葵町722番地

電話 22-8166